



青年の家だより

第18号
研修班



雪化粧した街に早まる足音
冬至を迎えた青年の家

余日少なくなりました歳晩のこの頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。本格的な冬の到来を迎え、寒さと降り積もる雪に悩まされる日が多いことでしょう。今月青年の家では、利用される方々が快適に活動できるよう駐車場の除雪作業や館内整備に力を入れてきました。また来年も、たくさんの方に利用していただけすると幸いです。

では、やや早いですが皆様良いお年をお迎えください。

伝統の焼物に挑戦！

金属工芸の一種である七宝焼に挑戦したのは、十和田蹴球団のみなさんです。

七宝焼は金属とガラス質の釉薬を使い、銅板に絵を描くようにデザインした後、800℃の窯で焼き上げて作る伝統工芸技法です。

焼き上がった仕上がりを見て、「上手く出来た！」と嬉しそうな声があちこちから聞こえてきました。様々な凝ったデザインの七宝焼はとても綺麗でした！



寒波、到来！

強い寒波の到来により、底冷えする寒き日の日が続くこの頃、青年の家では暖房だけでなく薪ストーブも使用し、寒さ対策を行っています。

燃える炎の揺らめきには癒し効果があるので、薪ストーブは体だけでなく心も温めることができます。

冬季中に利用される際は、是非薪ストーブで体と心を温め、活動に取り組んでいただきたいと思います。

